題材系統表

題材は、五つの分野で構成され、活動のねらい、発想のきっかけ、使用する材料や用具などを考慮し、発達の段階とともに学びを深めることができるよう、系統的に配列されています。

造 ― 造形遊びをする活動
絵 ― 絵に表す活動
立 ― 立体に表す活動
工 ― 工作に表す活動
鑑 ― 鑑賞する活動
オ ― オリエンテーション
美 ― 教科書美術館
広 ― 広がる図工

表現の題材は鑑賞活動と適宜関連して学習できるよう、めあてを設定しています。

各用具アイコン：用具に出会い試したことをもとに活動する題材
― ICT 活用

▶つながる学び
触るなど行為性
アップサイクル
木材の加工
他者と喜びを分かち合う思い
特設ページとの関連性

	1・2 上	1・2 下	3・4 上	3・4 下	5・6 上	5・6 下
学年の始まりに適した授業びらき題材	幼児期の活動とのつながり オ ずがこうさくが はじまるよ 鑑 すきな かたちや いろ なあに 絵 どんどん かくのは たのしいな 立 ねんど でごちそう なに つくろう 工 ちょきちょき かざり 造 すなや つちと なかよし	オ もっと まるごと たのしもう 絵 きせつを かんじて	オ ためす 見つける 絵 かいて見つける わたしのすきなもの	鑑 見つけよう 感じよう 形と色のいい感じ オ ためす 見つける	鑑 感じたことを伝え合う オ わたしとひびき合う	オ わたしとひびき合う 絵 絵の具スケッチ
造 場所から			造 ここがすみか	造 まどをのぞいて	造 あんなところが こんなところに 造 光と場所のハーモニー	造 自然を感じるすてきな場所で 造 糸から生まれるわたしの空間
造 材料から	造 カラフル いろみず 造 いっぱい つかって なに しよう	造 ひかりの プレゼント 造 だんボールに 入って みると!? 造 しんぶんしと なかよし	造 ひもでつないで	造 光とかげから生まれる形		
造 行為から	造 ならべて ならべて 造 ぺったん コロコロ	造 つないで つるして 美 からだで 見つける かたち・いろ	造 クミクミックス	造 組んで立ててつなぐんぐん 美 光から生まれる形・色	美 身近なものを見つめて	
絵 想像したことから	絵 せんの ぼうけん	絵 ふしぎな たまご	絵 立ち上がった絵のせかい	絵 まぼろしの花	絵 まだ見ぬ世界	絵 音の絵
絵 生活経験から	絵 せんせい あのね	絵 こんな こと あったよ	絵 あの日あの時の気もち	絵 わすれられない気持ち	絵 あの時あの場所 わたしの思い	絵 わたしの大切な風景
絵 物語などから	絵 おはなし だいすき	絵 おはなしから 生まれたよ	絵 ことばから思いうかべて	絵 言葉から感じて	絵 言葉から思いを広げて	絵 言葉から想像を広げて
絵 材料や用具から	絵 いろいろな かたちの かみに 絵 やぶいた かたちから うまれたよ	絵 とろとろえのぐで 絵 はさみの あーと	絵 絵のぐ＋水＋ふで＝いいかんじ! 絵 ぬのでえがくと	絵 絵の具でゆめもよう 絵 光のさしこむ絵	絵 心のもよう 絵 消してかく	絵 墨と水から広がる世界 絵 感じて 考えて
絵 版に表す	絵 うつした かたちから	絵 たのしくうつして	絵 いろいろうつして	絵 ほってすって見つけて	絵 ほり進めて刷り重ねて	絵 版で広がるわたしの思い
立 材料や用具から（粘土で）		立 にぎにぎ ねん土	立 切ってかき出しくっつけて	立 ねん土の板を立ち上げて	立 けずって見つけたいい形	立 固まった形から
立 想像したことから（粘土で）	立 いっしょに おさんぽ	立 おもいでを かたちに	立 ねん土マイタウン			立 水の流れ 水の形
立 想像したことから		立 ともだちハウス		立 ようこそ！ ゆめのまちへ	立 ミラクル！ ミラーワールド 立 のぞいてみると	立 未来のわたし
立 材料や用具から	立 はこで つくったよ	立 くしゃくしゃ ぎゅっ	立 だんボールの形をかえて 立 トントン どんどん くぎうって	立 のこぎりギコギコ	立 美しく立つはり金 立 糸のこスイスイ	
工 遊ぶもの・仕組みから	工 おって たてたら 工 いっしょに あそぼう ぱくぱっくん 工 スルスル ビューン 工 わくわく おはなし すごろく	工 まどを あけたら 工 音づくりフレンズ 工 とびだせ ぴょーん 工 どんな うごきに 見えるかな	工 うごいて楽しいわりピンワールド 工 マグネットマジック	工 コロコロガーレ 工 ゴムでゴー！ゴー！ゆめの乗り物	工 切り分けた形から何つくる？ 工 形に命をふきこんで	工 ここから見ると 工 くるくるクランク
工 飾る・使うもの	工 たいせつ ボックス	工 わっかで へんしん	工 これでかきたい 工 空きようきのへんしん 工 顔を出したら なんだかワクワク 広 みんなとつながる	工 きって楽しい きっと使える 工 おもしろだんボールボックス 広 すてられそうなものがよみがえる	工 紙から生まれるすてきな明かり 広 どんなことをどんな方法で	工 1まいの板から 工 使って楽しい焼き物 工 形の組み合わせで何できる？ 広 生活を豊かにする形
工 伝えるもの				工 幸せを運ぶカード	工 ICT でチャレンジ 工 笑顔が生まれるしかけ 工 ふれて伝えるストーリー	工 あったらいいなプロジェクト 広 平和を願って
鑑 身の回りのもの	鑑 さわりごごち はっけん 鑑 すきまちゃんの すきな すきま	鑑 であって 生まれる いろの せかい 鑑 でこぼこ はっけん！ 鑑 草花の おしゃべり	美 しぜんの色 鑑 土をかんじて 鑑 お気に入りの葉	鑑 写真をとったら見えてきた	鑑 水から発見 ここきれい！	
鑑 美術作品			鑑 絵を見て話そう	鑑 体でかんしょう 美 体の形		鑑 この筆あと、どんな空？ 鑑 もようから見つけて 美 受けつがれてきた形

題材別カリキュラム

各項目の説明

題材別カリキュラム表は以下の内容で構成されています。

各項目の名称	概要
学年	１・２上～５・６下まで、該当する巻を示しています。
ページ	教科書の掲載ページを示しています。
分野	㊟（造形遊びをする）、㊙（絵に表す）、㊝（立体に表す）、㊞（工作に表す）、㊟（鑑賞する）のいずれかで示しています。 表現の題材においては、原則としてすべて鑑賞する活動と関連する形で示しています。
系統	本冊子 p.2-3に示している系統を示しています。
題材名	教科書の題材名を示しています。教科書紙面において複数の展開例を示しているものは、展開例ごとに示しています。 例）１・２上　どんどん かくのは たのしいな ～すきな もの なあに～　～おひさま にこにこ～
時数	題材を実施する際の参考時数を示しています（１時間＝ 45 分）。この枠に収めなければいけないということではありません。学校や児童の実態に合わせてご検討ください。
育てたい子どもの姿	「学びに向かう力、人間性等」の個人内評価とする部分や、日本文教出版株式会社が教科書で大切にしていること（体感、自己肯定感の向上、多様性の理解　など）と関連させ、各題材を通して児童に感じたり考えたりしてほしいことを示しています。
題材の目標	各題材の目標を、学習指導要領解説に示されている指導する事項と「『指導と評価の一体化』のための学習評価に関する参考資料」（国立教育政策研究所）に基づき、「知識及び技能」「思考力、判断力、表現力等」「学びに向かう力、人間性等」の３観点で示しています。 **「知識及び技能」の示し方について** ・目標をより分かりやすく示すため、また〔共通事項〕（１）アを明確に示すため、「知識」㊟と「技能」㊟の２項目に分けて示しています。 ・「技能」において示している材料・用具は教科書紙面に基づくものです。実際に使用する材料や用具に合わせて（中学年以降においては児童の経験を踏まえて）適宜設定してください。 **「思考力、判断力、表現力等」の示し方について** ・〔共通事項〕（１）イを明確に示すため、イメージに関する目標㊟をすべての題材において示しています。 ・各題材において表現と鑑賞の一体化を図るため、「発想や構想」（表現における「思考力、判断力、表現力等」）㊟に関するものと、「鑑賞」（鑑賞における「思考力、判断力、表現力等」）㊟の２項目を示しています。 ・一部の鑑賞の題材においては、表現と関連して指導する場合に配慮し、「発想や構想」（表現における「思考力、判断力、表現力等」）」も示しています。 １・２上巻での「スタート題材」や各巻オリエンテーション題材（授業開き題材）の紙面には、一部の「学習のめあて」のみを示していますが、本資料ではすべての観点を示しています。 ◎＝重点化するめあて（幼小接続題材）
評価規準の例	「『指導と評価の一体化』のための学習評価に関する参考資料」（国立教育政策研究所）を参考に「題材の目標」と対応する形で示しています。 各観点ごとに「おおむね満足できる」状況（B）について示しています。 ※評価の考え方については、教師用指導書「指導解説編」もあわせてご参考ください。
主な学習内容	児童の活動を中心とした授業の流れを示しています。
主な材料・用具	授業で必要な材料や用具を、教師、児童それぞれが準備するものとして示しています。学校や学級の実態に応じて、教師、児童いずれが準備するのかご検討ください。 ここで示していないものであっても、活動をより広げるために用意しておいてもよい材料や用具に関しては、教師用指導書「朱書編」でご確認ください。
関連	幼児期／中学校といった校種間の関連、他教科等との関連、他の題材や教科書における題材ページ以外との関連などを示しています。 関連は一例であり、他にも多様な関連が考えられます。校種間接続や、カリキュラムマネジメントの視点からご参考ください。

p.6-7　きせつを かんじて　★授業びらき題材　1～2　㊫・(鑑)

題材の目標

知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等
㊟春を感じながら絵に表すときの感覚や行為を通して、いろいろな形や色などに気付く。 ㊟クレヨン・パスなどに十分に慣れるとともに、手や体全体の感覚を働かせ、表したいことを基に表し方を工夫して表す。	㊥春を感じるものを探しながら、感じたこと、想像したことから、表したいことを見付け、好きな形や色を選んだり、いろいろな形や色を考えたりしながら、どのように表すかについて考える。 ㋑いろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもつ。 －－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－ 【鑑賞する活動を関連付けて指導する場合】 鑑自分たちの作品や身近な自然などの造形的な面白さや楽しさ、表したいこと、表し方などについて感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げる。	・楽しく春を感じる形や色などを見付けて絵に表す活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しい生活を創造しようとする。

育てたい子どもの姿 (学びに向かう力、人間性等と関連)	主な学習内容	主な材料・用具
身近な自然の形や色の面白さや楽しさ、不思議さを自分なりに感じ取り、感じ取ったことを表すことを楽しむ子ども。	○外に出て、春を感じるものを見付け絵に表す活動に関心をもつ。 ○自分が見付けた春を絵にかく。 ○絵を通して互いの見付けた春を紹介し合い、楽しさを味わう。	教師：画用紙 など 児童：クレヨン･パス、色鉛筆、スケッチボード など

評価規準の例

知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度
知識	技能	発想や構想（A表現）	鑑賞（B鑑賞）	
春を感じながら絵に表すときの感覚や行為を通して、いろいろな形や色などに気付いている。	クレヨン・パスなどに十分に慣れるとともに、手や体全体の感覚を働かせ、表したいことを基に表し方を工夫して表している。	いろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもちながら、春を感じるものを探しながら、感じたこと、想像したことから、表したいことを見付け、好きな形や色を選んだり、いろいろな形や色を考えたりしながら、どのように表すかについて考えている。	【鑑賞する活動を関連付けて指導する場合】 いろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもちながら、自分たちの作品や身近な自然などの造形的な面白さや楽しさ、表したいこと、表し方などについて感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げている。	つくりだす喜びを味わい楽しく春を感じる形や色などを見付けて絵に表す学習活動に取り組もうとしている。

関連

他教科等	特設ページ
生活：（5）季節の変化と生活 道徳：D　自然愛護	

p.8-9　にぎにぎ ねん土　材料や用具から（粘土で）　1～2　立・鑑

題材の目標

知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等
知粘土を握ったり、握った粘土の形から思い付いたものを表したりするときの感覚や行為を通して、触った感じやいろいろな形などに気付く。 技粘土に十分に慣れるとともに、手や体全体の感覚などを働かせ、表したいことを基に表し方を工夫して表す。	表握った粘土の感触や形から感じたこと、想像したことから、表したいことを見付け、好きな形を選んだり、いろいろな形や色を考えたりしながら、どのように表すかについて考える。 鑑自分たちの作品や粘土の造形的な面白さや楽しさ、表したいこと、表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げる。 イ触った感じやいろいろな形などを基に、自分のイメージをもつ。	・楽しく握った粘土の形から思い付いたものを表す活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しい生活を創造しようとする。

育てたい子どもの姿 （学びに向かう力、人間性等と関連）	主な学習内容	主な材料・用具
手や体全体の感覚を働かせながら材料と関わり、自らの働きかけで変化する形を楽しみながら、新しいイメージが生まれていく楽しさを味わう子ども。	○粘土を握って形を変えることを知る。 ○いろいろな握り方を試して、いろいろな形をつくる。 ○握った形を基に、ひねり出したりつまみ出したりして、自分の気に入った形にしていく。 ○互いの作品を見合いながら、友人と形の面白さや、表現の工夫などを伝え合う。	教師・児童：粘土板　など 児童：油粘土、粘土べら、雑巾　など

評価規準の例

知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度
知識	技能	発想や構想（A表現）	鑑賞（B鑑賞）	
粘土を握ったり、握った粘土の形から思い付いたものを表したりするときの感覚や行為を通して、触った感じやいろいろな形などに気付いている。	粘土に十分に慣れるとともに、手や体全体の感覚などを働かせ、表したいことを基に表し方を工夫して表している。	触った感じやいろいろな形などを基に、自分のイメージをもちながら、握った粘土の感触や形から感じたこと、表したいことを見付け、好きな形を選んだり、いろいろな形や色を考えたりしながら、どのように表すかについて考えている。	触った感じやいろいろな形などを基に、自分のイメージをもち、自分たちの作品や粘土の造形的な面白さや楽しさ、表したいこと、表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げている。	つくりだす喜びを味わい楽しく握った粘土の形から思い付いたものを表す活動に取り組もうとしている。

関連

他教科等	特設ページ
体育：A　体つくり運動系　多様な動きをつくる運動遊び	

p.10-11　ひかりの プレゼント　材料から　1～2　造・鑑

題材の目標

知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等
知材料に光を通して形や色を映すときの感覚や行為を通して、いろいろな形や色などに気付く。 技光を通す材料などに十分に慣れるとともに、材料に色を付けたり、並べたり、つないだり、積んだりするなど手や体全体の感覚などを働かせ、活動を工夫してつくる。	表光を通す材料や、材料に光を通してできた形や色などを基に造形的な活動を思い付き、感覚や気持ちを生かしながら、どのように活動するかについて考える。 鑑光を通す材料やつくったものの造形的な面白さや楽しさ、造形的な活動、つくり方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げる。 イいろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもつ。	・楽しく材料に光を通して形や色を映す活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しい生活を創造しようとする。

育てたい子どもの姿 （学びに向かう力、人間性等と関連）	主な学習内容	主な材料・用具
材料に積極的に働きかけ、形や色が映し出される面白さを感じ取り、さまざまな見え方の変化を試していくことを楽しむ子ども。	○光を通す材料を集め、材料を自由に選び光を通して映る形を試す。 ○材料を通して壁や床などに映し出される形や色の面白さを感じ取る。 ○光を通す材料を並べたり積んだり、色を塗ったりして映り方の変化を見付け、活動を広げる。 ○友人と、映る形や色を見合い、面白さや楽しさを話す。	教師・児童：透明な材料　など 教師：色セロハン、ペン　など 児童：セロハンテープ　など

評価規準の例

知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度
知識	技能	発想や構想（A表現）	鑑賞（B鑑賞）	
材料に光を通して形や色を映すときの感覚や行為を通して、いろいろな形や色などに気付いている。	光を通す材料などに十分に慣れるとともに、材料に色を付けたり、並べたり、つないだり、積んだりするなど手や体全体の感覚などを働かせ、活動を工夫してつくっている。	いろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもちながら、光を通す材料や、材料に光を通してできた形や色などを基に造形的な活動を思い付き、感覚や気持ちを生かしながら、どのように活動するかについて考えている。	いろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもちながら、光を通す材料やつくったものの造形的な面白さや楽しさ、造形的な活動、つくり方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げている。	つくりだす喜びを味わい楽しく材料に光を通して形や色を映す学習活動に取り組もうとしている。

関連

他教科等	特設ページ
道徳：D　感動、畏敬の念	

p.10-11　ひかりの プレゼント　材料から　造・鑑
～こおりで～　1～2

題材の目標

知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等
知凍らせた色水に光を通して形や色を映すときの感覚や行為を通して、いろいろな形や色などに気付く。 技色水に十分に慣れるとともに、材料を並べたり、つないだり、積んだりするなど手や体全体の感覚などを働かせ、活動を工夫してつくる。	表凍らせた色水や、凍らせた色水に光を通してできた形や色などを基に造形的な活動を思い付き、感覚や気持ちを生かしながら、どのように活動するかについて考える。 鑑凍らせた色水やつくったものの造形的な面白さや楽しさ、造形的な活動、つくり方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げる。 イいろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもつ。	・楽しく凍らせた色水に光を通して形や色を映す活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しい生活を創造しようとする。

育てたい子どもの姿（学びに向かう力、人間性等と関連）	主な学習内容	主な材料・用具
材料に積極的に働きかけ、形や色が映し出される面白さを感じ取り、さまざまな見え方の変化を試していくことを楽しむ子ども。	○いろいろな形の容器に色水を入れ、凍らせる。 ○凍らせた色水を自由に選び光を通して映る形を試す。 ○凍らせた色水を通して壁や床などに映し出される形や色の面白さを感じ取る。 ○光を通す材料を並べたり積んだりして映り方の変化を見付け、活動を広げる。 ○友人と、映る形や色を見合い、面白さや楽しさを話す。	教師・児童：色水を凍らせる容器　など 教師：インク、共用の絵の具　など 児童：ぬれてもよい服装、(季節によっては）防寒着　など

評価規準の例

知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度
知識	技能	発想や構想（A表現）	鑑賞（B鑑賞）	
凍らせた色水に光を通して形や色を映すときの感覚や行為を通して、いろいろな形や色などに気付いている。	色水などに十分に慣れるとともに、材料を並べたり、つないだり、積んだりするなど手や体全体の感覚などを働かせ、活動を工夫してつくっている。	いろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもちながら、凍らせた色水や、凍らせた色水に光を通してできた形や色などを基に造形的な活動を思い付き、感覚や気持ちを生かしながら、どのように活動するかについて考えている。	いろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもちながら、凍らせた色水やつくったものの造形的な面白さや楽しさ、造形的な活動、つくり方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げている。	つくりだす喜びを味わい楽しく凍らせた色水に光を通して形や色を映す学習活動に取り組もうとしている。

関連

他教科等	特設ページ
道徳：D　感動、畏敬の念	

p.12-13　とろとろえのぐで　材料や用具から　2～4　絵・鑑

題材の目標

知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等
知手や指でかきながら思い付いたことを表すときの感覚や行為を通して、触った感じやいろいろな形や色などに気付く。 技液体粘土、共用の絵の具に十分に慣れるとともに、手や体全体の感覚などを働かせ、表したいことを基に表し方を工夫して表す。	表手や指でかいて感じたこと、想像したことから、表したいことを見付け、好きな形や色を選んだり、いろいろな形や色を考えたりしながら、どのように表すかについて考える。 鑑自分たちの作品やとろとろ絵の具の造形的な面白さや楽しさ、表したいこと、表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げる。 イ触った感じやいろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもつ。	・楽しく指や手でかきながら、思い付いたことを表す活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しい生活を創造しようとする。

育てたい子どもの姿（学びに向かう力、人間性等と関連）	主な学習内容	主な材料・用具
表現を通して材料の感触を楽しみ、その面白さをたっぷりと感じながら表すことを楽しむ子ども。	○とろとろ絵の具をつくり、指や手を使って絵に表す活動への関心や見通しをもつ。 ○思いのままに指や手で塗ったり、かいたりすることを楽しむ。 ○いろいろ試しながら思い付いたことを、表し方を工夫して表す。 ○題名を付け、友人と作品を紹介し合う。	教師・児童：新聞紙、雑巾　など 教師：板段ボール、黄ボール紙、液体粘土、共用の絵の具、カップ　など 児童：汚れてもよい服装　など

評価規準の例

知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度
知識	技能	発想や構想（A表現）	鑑賞（B鑑賞）	
手や指でかきながら思い付いたことを表すときの感覚や行為を通して、触った感じやいろいろな形や色などに気付いている。	液体粘土、共用の絵の具に十分に慣れるとともに、手や体全体の感覚などを働かせ、表したいことを基に表し方を工夫して表している。	触った感じやいろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもちながら、手や指でかいて感じたこと、想像したことから、表したいことを見付け、好きな形や色を選んだり、いろいろな形や色を考えたりしながら、どのように表すかについて考えている。	触った感じや、いろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもちながら、自分たちの作品やとろとろ絵の具の造形的な面白さや楽しさ、表したいこと、表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げている。	つくりだす喜びを味わい楽しく指や手でかきながら、思い付いたことを表す学習活動に取り組もうとしている。

関連

他教科等	特設ページ
体育：A　体つくり運動系　多様な動きをつくる運動遊び	

p.14-15　でこぼこ はっけん！　身の回りのもの　1～2　鑑

題材の目標

知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等
知紙粘土ででこぼこを写すときの感覚や行為を通して、いろいろな形や触った感じなどに気付く。	鑑身の回りにあるでこぼこの造形的な面白さや楽しさなどについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げる。 イいろいろな形や触った感じなどを基に、自分のイメージをもつ。	・楽しく紙粘土ででこぼこを写し、形の面白さを味わう活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しい生活を創造しようとする。

育てたい子どもの姿（学びに向かう力、人間性等と関連）	主な学習内容	主な材料・用具
自分の身の回りにある形に目を向け、その面白さを感じ、新しい形を見付けたり、見付けた形から自分の見方や感じ方を広げたりすることができる子ども。	○自分たちの身の回りにあるでこぼこに興味をもつ。 ○粘土ででこぼこを写し取ることができることを知る。 ○身の回りのさまざまなものや場所からでこぼこを探し出し、粘土に写し取る。 ○自分が写し取った粘土を見て感じたことを友人と伝え合い、身の回りにはさまざまなでこぼこがあることを確認する。 ○集めたでこぼこを並べたり貼り付けたりしてコレクションし、鑑賞し合う。	教師：紙粘土、色画用紙、空き箱、ポリ袋（紙粘土が乾かないように持ち歩くためのもの）など 児童：粘土板、雑巾

評価規準の例

知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度
知識	技能	発想や構想（A表現）	鑑賞（B鑑賞）	
紙粘土ででこぼこを写すときの感覚や行為を通して、いろいろな形や触った感じなどに気付いている。			いろいろな形や触った感じなどを基に、自分のイメージをもちながら、身の回りにあるでこぼこの造形的な面白さや楽しさなどについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げている。	つくりだす喜びを味わい楽しく紙粘土ででこぼこを写し、形の面白さを味わう学習活動に取り組もうとしている。

関連

他教科等	特設ページ

p.16-17　ふしぎな たまご　想像したことから　4～6　絵・鑑

題材の目標

知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等
知ふしぎなたまごから生まれるものやお話を、思いを広げて表すときの感覚や行為を通して、いろいろな形や色などに気付く。 技クレヨン・パス、共用の絵の具、はさみなどに十分に慣れるとともに、手や体全体の感覚などを働かせ、表したいことを基に表し方を工夫して表す。	表たまごをつくりながら想像したことから、表したいことを見付け、好きな形や色を選んだり、いろいろな形や色を考えたりしながら、どのように表すかについて考える。 鑑自分たちの作品の造形的な面白さや楽しさ、表したいこと、表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げる。 イいろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもつ。	・楽しく自分でつくったたまごから生まれるものやお話を、思いを広げながら表す活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しい生活を創造しようとする。

育てたい子どもの姿（学びに向かう力、人間性等と関連）	主な学習内容	主な材料・用具
自分なりの発想で想像を広げて表すことを楽しむ子ども。	○教科書の参考作品などを見ながら、どのようなたまごからどのようなものやお話がでてきているのか話し合う。 ○どのようなたまごがあったら面白いか想像し、たまごをつくる。 ○たまごから生まれるものやお話について想像を広げ、たまごの割れ方や飛び出し方なども考えて表す。 ○互いの作品を見合いながら、どのような想像をしたのか友人と伝え合う。	教師：画用紙、色画用紙、共用の絵の具 など 児童：クレヨン・パス、はさみ、のり など

評価規準の例

知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度
知識	技能	発想や構想（A表現）	鑑賞（B鑑賞）	
ふしぎなたまごから生まれるものやお話を、思いを広げて表すときの感覚や行為を通して、いろいろな形や色などに気付いている。	クレヨン・パス、共用の絵の具、はさみなどに十分に慣れるとともに、手や体全体の感覚などを働かせ、表したいことを基に表し方を工夫して表している。	いろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもちながら、たまごをつくりながら想像したことから、表したいことを見付け、好きな形や色を選んだり、いろいろな形や色を考えたりしながら、どのように表すかについて考えている。	いろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもちながら、自分たちの作品の造形的な面白さや楽しさ、表したいこと、表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げている。	つくりだす喜びを味わい楽しく自分でつくったたまごから生まれるものやお話を、思いを広げながら表す学習活動に取り組もうとしている。

関連

他教科等	特設ページ
国語：A　話すこと・聞くこと B　書くこと	

p.18-19　わっかで へんしん　飾る・使うもの　4～6　㊝・鑑

題材の目標

知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等
㊟輪に飾りを付けて自分が変身するものをつくるときの感覚や行為を通して、いろいろな形や色などに気付く。 ㊟色画用紙、はさみ、ホチキス、セロハンテープなどに十分に慣れるとともに、手や体全体の感覚などを働かせ、表したいことを基に表し方を工夫して表す。	㊟輪に材料を付けたり、変身しつつある自分の姿を見ながら感じたこと、想像したことから、表したいことを見付け、好きな形や色を選んだり、いろいろな形や色を考えたりしながら、どのように表すかについて考える。 鑑変身した自分たちの姿や飾りの造形的な面白さや楽しさ、表したいこと、表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げる。 ㊟いろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもつ。	・楽しく輪に飾りを付けて自分が変身するものをつくる活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しい生活を創造しようとする。

育てたい子どもの姿 （学びに向かう力、人間性等と関連）	主な学習内容	主な材料・用具
自分の力で変身していくことに楽しさを感じ、自分に自信をもっていく子ども。	○細長い色画用紙を輪にすると身に付けることができることを知る。 ○輪をつくって身に付けた様子を確かめたり、友人と見合ったりしながら、飾りを考える。 ○思いに合わせて材料の使い方を工夫して、飾りをつくる。 ○変身した姿を友人と見せ合い、面白さや楽しさを伝え合う。	教師・児童：木工用接着剤、ペン など 教師：カラー工作用紙、色画用紙、輪ゴム、PE テープ、色紙 など 児童：ホチキス、セロハンテープ、はさみ、のり など

評価規準の例

知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度
知識	技能	発想や構想（A表現）	鑑賞（B鑑賞）	
輪に飾りを付けて自分が変身するものをつくるときの感覚や行為を通して、いろいろな形や色などに気付いている。	色画用紙、はさみ、ホチキス、セロハンテープなどに十分に慣れるとともに、手や体全体の感覚などを働かせ、表したいことを基に表し方を工夫して表している。	いろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもちながら、輪に材料を付けたり、変身しつつある自分の姿を見ながら感じたこと、想像したことから、表したいことを見付け、好きな形や色を選んだり、いろいろな形や色を考えたりしながら、どのように表すかについて考えている。	いろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもちながら、変身した自分たちの姿や飾りの造形的な面白さや楽しさ、表したいこと、表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げている。	つくりだす喜びを味わい楽しく輪に飾りを付けて自分が変身するものをつくる学習活動に取り組もうとしている。

関連

他教科等	特設ページ
生活：（6）自然や物を使った遊び	

p.20-21　しんぶんしと なかよし　材料から　1～2　㊟・鑑

題材の目標

知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等
㊟新聞紙に体全体で関わるときの感覚や行為を通して、いろいろな形や触った感じなどに気付く。 ㊟新聞紙に十分に慣れるとともに、並べたり、破いたり、まとったり、丸めたり、ねじったりするなど手や体全体の感覚などを働かせ、活動を工夫してつくる。	㊟新聞紙の形や大きさ、触った感じなどを基に造形的な活動を思い付き、感覚や気持ちを生かしながら、どのように活動するかについて考える。 鑑新聞紙やつくったものの造形的な面白さや楽しさ、造形的な活動、つくり方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げる。 ㊟いろいろな形や触った感じなどを基に、自分のイメージをもつ。	・楽しく新聞紙に体全体で触れながら、思い付いたことを試す活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しい生活を創造しようとする。

育てたい子どもの姿 （学びに向かう力、人間性等と関連）	主な学習内容	主な材料・用具
限られた材料でも工夫することでいろいろなことができることを知り、新しいことを見付けるために繰り返し試す子ども。	○たくさんの新聞紙に出会う。 ○新聞紙を並べたり、まとったり、丸めたり、破いたりしながら、紙の大きさや感触などを全身で味わう。 ○紙の感触を味わいながら、思い付いたことを試す。 ○活動したことや活動の中で気付いたことなどを友人と伝え合う。	教師・児童：新聞紙、セロハンテープ など

評価規準の例

知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度
知識	技能	発想や構想（A表現）	鑑賞（B鑑賞）	
新聞紙に体全体で関わるときの感覚や行為を通して、いろいろな形や触った感じなどに気付いている。	新聞紙に十分に慣れるとともに、並べたり、破いたり、まとったり、丸めたり、ねじったりするなど手や体全体の感覚などを働かせ、活動を工夫してつくっている。	いろいろな形や触った感じなどを基に、自分のイメージをもちながら、新聞紙の形や大きさ、触った感じなどを基に造形的な活動を思い付き、感覚や気持ちを生かしながら、どのように活動するかについて考えている。	いろいろな形や触った感じなどを基に、自分のイメージをもちながら、新聞紙やつくったものの造形的な面白さや楽しさ、造形的な活動、つくり方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げている。	つくりだす喜びを味わい楽しく新聞紙に体全体で触れながら、思い付いたことを試す学習活動に取り組もうとしている。

関連

他教科等	特設ページ
道徳：B　友情、信頼	・からだで 見つける かたち・いろ（p.44-45）

p.22-23　くしゃくしゃ ぎゅっ　材料や用具から　2～4　立・鑑

題材の目標

知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等
知紙をくしゃくしゃにしたり、くしゃくしゃにした紙から思い付いたものを表したりするときの感覚や行為を通して、触った感じやいろいろな形や色などに気付く。 技大きな紙、ひも、のりなどの接着剤などに十分に慣れるとともに、手や体全体の感覚などを働かせ、表したいことを基に表し方を工夫して表す。	表くしゃくしゃにする紙の感触や形から感じたこと、想像したことから、表したいことを見付け、好きな形や色を選んだり、いろいろな形や色を考えたりしながら、どのように表すかについて考える。 鑑自分たちの作品や紙の感触などの造形的な面白さや楽しさ、表したいこと、表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げる。 イ触った感じやいろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもつ。	・楽しくくしゃくしゃにした紙から思い付いたものを立体に表す活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しい生活を創造しようとする。

育てたい子どもの姿 （学びに向かう力、人間性等と関連）	主な学習内容	主な材料・用具
体全体で材料に関わって表すことで、表現したものに愛着をもち、大切にしようとする子ども。	○紙をくしゃくしゃにして、感じの変化を味わう。 ○紙を袋状にして中に新聞紙などを詰めたり、紙の形をさらに変えたりしながら表したいものを考える。 ○縛って形を変えたり、材料を貼ったりして、表現を深める。 ○作品の感触を全身で味わったり、友人と互いに見合ったりして、楽しさを感じ取る。	教師・児童：新聞紙 教師：クラフト紙、紙ひも、色紙、お花紙、木工用接着剤、両面テープ、共用の絵の具 など 児童：ペン、はさみ、のり など

評価規準の例

知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度
知識	技能	発想や構想（A表現）	鑑賞（B鑑賞）	
紙をくしゃくしゃにしたり、くしゃくしゃにした紙から思い付いたものを表したりするときの感覚や行為を通して、触った感じやいろいろな形や色などに気付いている。	大きな紙、ひも、のりなどの接着剤などに十分に慣れるとともに、手や体全体の感覚などを働かせ、表したいことを基に表し方を工夫して表している。	触った感じやいろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもちながら、くしゃくしゃにする紙の感触や形から感じたこと、想像したことから、表したいことを見付け、好きな形や色を選んだり、いろいろな形や色を考えたりしながら、どのように表すかについて考えている。	触った感じやいろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもちながら、自分たちの作品や紙の感触などの造形的な面白さや楽しさ、表したいこと、表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げている。	つくりだす喜びを味わい楽しくくしゃくしゃにした紙から思い付いたものを立体に表す学習活動に取り組もうとしている。

関連

他教科等	特設ページ
道徳：B　友情、信頼	

p.26-27　こんな こと あったよ　生活経験から　2～6　絵・鑑

題材の目標

知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等
知生活の中で心に残っていることを絵に表すときの感覚や行為を通して、いろいろな形や色などに気付く。 技クレヨン・パス、共用の絵の具などに十分に慣れるとともに、手や体全体の感覚などを働かせ、表したいことを基に表し方を工夫して表す。	表生活の中で感じたこと、想像したことから、表したいことを見付け、好きな形や色を選んだり、いろいろな形や色を考えたりしながら、どのように表すかについて考える。 鑑自分たちの作品の造形的な面白さや楽しさ、表したいこと、表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げる。 イいろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもつ。	・楽しく生活の中で心に残っていることを絵に表す活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しい生活を創造しようとする。

育てたい子どもの姿 （学びに向かう力、人間性等と関連）	主な学習内容	主な材料・用具
生活の中で心に残った出来事や、そのときの感じを表すことで、生活を振り返り大切にしようと感じる子ども。	○毎日の生活の中から、体全体で感じたことや心に残っていることなどを思い出し、話す。 ○そのときの様子を思い出しながら絵に表す。 ○友人と作品を見合いながら、どのようなことを表したのか、どのように表したのかを伝え合う。	教師：画用紙、色画用紙、共用の絵の具 など 児童：クレヨン・パス、ペン など

評価規準の例

知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度
知識	技能	発想や構想（A表現）	鑑賞（B鑑賞）	
生活の中で心に残っていることを絵に表すときの感覚や行為を通して、いろいろな形や色などに気付いている。	クレヨン・パス、共用の絵の具などに十分に慣れるとともに、手や体全体の感覚などを働かせ、表したいことを基に表し方を工夫して表している。	いろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもちながら、生活の中で感じたこと、想像したことから、表したいことを見付け、好きな形や色を選んだり、いろいろな形や色を考えたりしながら、どのように表すかについて考えている。	いろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもちながら、自分たちの作品の造形的な面白さや楽しさ、表したいこと、表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げている。	つくりだす喜びを味わい楽しく生活の中で心に残っていることを絵に表す学習活動に取り組もうとしている。

関連

他教科等	特設ページ
国語：A　話すこと・聞くこと B　書くこと	

p.28-29　どんな うごきに 見えるかな？　遊ぶもの・仕組みから　4～6　㊤・鑑

題材の目標

知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等
知開いたり閉じたりする動きから発想を広げてつくるときの感覚や行為を通して、いろいろな形や色などに気付く。 技色画用紙、はさみ、ホチキス、のりなどに十分に慣れるとともに、手や体全体の感覚などを働かせ、表したいことを基に表し方を工夫して表す。	表開いたり閉じたりする動きから感じたこと、想像したことから、表したいことを見付け、好きな形や色を選んだり、いろいろな形や色を考えたりしながら、どのように表すかについて考える。 鑑遊ぶなどして自分たちの作品などの造形的な面白さや楽しさ、表したいこと、表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げる。 イいろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもつ。	・楽しく開いたり閉じたりする動きから発想を広げてつくる活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しい生活を創造しようとする。

育てたい子どもの姿（学びに向かう力、人間性等と関連）	主な学習内容	主な材料・用具
仕組みを使っていろいろなことを思い付いたり、同じ仕組みでも人によって思い付くものが違うことを感じ、さらにいろいろとつくろうとする子ども。	○紙で開いたり閉じたりする仕組みをつくれることを知り、活動に関心をもつ。 ○動きから発想を広げ、動かして確かめながらつくる。 ○つくったもので友人と遊び、面白さを味わう。	教師・児童：ホチキス、ペン など 教師：カラー工作用紙、色画用 など 児童：はさみ、のり、セロハンテープ など

評価規準の例

知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度
知識	技能	発想や構想（A表現）	鑑賞（B鑑賞）	
開いたり閉じたりする動きから発想を広げてつくるときの感覚や行為を通して、いろいろな形や色などに気付いている。	色画用紙、はさみ、ホチキス、のりなどに十分に慣れるとともに、手や体全体の感覚などを働かせ、表したいことを基に表し方を工夫して表している。	いろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもちながら、開いたり閉じたりする動きから感じたこと、想像したことから、表したいことを見付け、好きな形や色を選んだり、いろいろな形や色を考えたりしながら、どのように表すかについて考えている。	いろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもちながら、遊ぶなどして自分たちの作品などの造形的な面白さや楽しさ、表したいこと、表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げている。	つくりだす喜びを味わい楽しく開いたり閉じたりする動きから発想を広げてつくる学習活動に取り組もうとしている。

関連

他教科等	特設ページ
生活：（6）自然や物を使った遊び	

p.30-31　ともだちハウス　想像したことから　4～6　㊤・鑑

題材の目標

知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等
知集めた材料を工夫して使い、「小さな友だち」の家をつくるときの感覚や行為を通して、いろいろな形や色、触った感じなどに気付く。 技空き箱、はさみ、木工用接着剤などに十分に慣れるとともに、手や体全体の感覚などを働かせ、表したいことを基に表し方を工夫して表す。	表「小さな友だち」に触れて感じたことや想像したことから、表したいことを見付け、好きな形や色を選んだり、いろいろな形や色を考えたりしながら、どのように表すかについて考える。 鑑自分たちの作品の造形的な面白さや楽しさ、表したいこと、表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げる。 イいろいろな形や色、触った感じなどを基に、自分のイメージをもつ。	・楽しく集めた材料を工夫して使い、「小さな友だち」の家をつくる活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しい生活を創造しようとする。

育てたい子どもの姿（学びに向かう力、人間性等と関連）	主な学習内容	主な材料・用具
つくってあげたい相手への思いを大切にし、喜ぶ姿を想像しながらつくることを、自分にとっての喜びとすることのできる子ども。	○「小さな友だち」に出合い、顔をかくなどして愛着をもつ。 ○空き箱などの材料を生かして、「小さな友だち」が喜ぶ家を考えながらつくる。 ○友人と互いの家を「小さな友だち」と一緒に訪問し合いながら、面白さや楽しさを味わう。	教師・児童：空き箱、身辺材 など 教師：小石、貝殻、ペットボトルキャップ、色紙、お花紙、粘着テープ、木工用接着剤 など 児童：クレヨン・パス、ペン、はさみ、のり、セロハンテープ など

評価規準の例

知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度
知識	技能	発想や構想（A表現）	鑑賞（B鑑賞）	
集めた材料を工夫して使い、「小さな友だち」の家をつくるときの感覚や行為を通して、いろいろな形や色、触った感じなどに気付いている。	空き箱、はさみ、木工用接着剤などに十分に慣れるとともに、手や体全体の感覚などを働かせ、表したいことを基に表し方を工夫して表している。	いろいろな形や色、触った感じなどを基に、自分のイメージをもちながら、「小さな友だち」に触れて感じたことや想像したことから、表したいことを見付け、好きな形や色を選んだり、いろいろな形や色を考えたりしながら、どのように表すかについて考えている。	いろいろな形や色、触った感じなどを基に、自分のイメージをもちながら、自分たちの作品の造形的な面白さや楽しさ、表したいこと、表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げている。	つくりだす喜びを味わい楽しく集めた材料を工夫して使い、「小さな友だち」の家をつくる学習活動に取り組もうとしている。

関連

他教科等	特設ページ
算数：B　図形	

p.32-33　はさみの あーと　材料や用具から　2～4　㊙・㊟

題材の目標

知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等
㊙はさみで紙をどんどん切ったり、できた形を並べて表したりするときの感覚や行為を通して、いろいろな形や触った感じなどに気付く。 ㊙はさみ、のりに十分に慣れるとともに、手や体全体の感覚などを働かせ、表したいことを基に表し方を工夫して表す。	㊙はさみで紙を切ることや、できた形から感じたことや想像したことから、表したいことを見付け、好きな形を選んだり、いろいろな形を考えたりしながら、どのように表すかについて考える。 ㊟自分たちの作品の造形的な面白さや楽しさ、表したいこと、表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げる。 ㊀いろいろな形や触った感じなどを基に、自分のイメージをもつ。	・楽しくはさみで紙をどんどん切って、できた形を並べて表す活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しい生活を創造しようとする。

育てたい子どもの姿 （学びに向かう力、人間性等と関連）	主な学習内容	主な材料・用具
無心になって用具を扱う楽しさを味わい、自由に切ることから生まれてくる形に面白さを見いだし、発想を広げて自分の表現につなげる子ども。	○はさみで思いのままにどんどん切ることを楽しむ。 ○切った形を見たり並べたりして、表したいことを見付け、のりで貼る。 ○切りたしたり、貼りたしたりする。 ○表したものを見て、題名を考える。 ○作品を見合い、自分たちの作品の面白さや楽しさを味わう。	教師：画用紙、黒画用紙 など 児童：はさみ、のり など

評価規準の例

知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度
知識	技能	発想や構想（A表現）	鑑賞（B鑑賞）	
はさみで紙をどんどん切ったり、できた形を並べて表したりするときの感覚や行為を通して、いろいろな形や触った感じなどに気付いている。	はさみ、のりに十分に慣れるとともに、手や体全体の感覚などを働かせ、表したいことを基に表し方を工夫して表している。	いろいろな形や触った感じなどを基に、自分のイメージをもちながら、はさみで紙を切ることや、できた形から感じたことや想像したことから、表したいことを見付け、好きな形を選んだり、いろいろな形を考えたりしながら、どのように表すかについて考えている。	いろいろな形や触った感じなどを基に、自分のイメージをもちながら、自分たちの作品の造形的な面白さや楽しさ、表したいこと、表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げている。	つくりだす喜びを味わい楽しくはさみで紙をどんどん切って、できた形を並べて表す学習活動に取り組もうとしている。

関連

他教科等	特設ページ
国語：A　話すこと・聞くこと 　　B　書くこと	

p.34-35　音づくりフレンズ　遊ぶもの・仕組みから　2～6　㊝・㊟

題材の目標

知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等
㊙音が鳴る材料や仕組みから、思い付いたものをつくるときの感覚や行為を通して、いろいろな形や色、触った感じなどに気付く。 ㊙はさみ、木工用接着剤、テープなどに十分に慣れるとともに、手や体全体の感覚などを働かせ、表したいことを基に表し方を工夫して表す。	㊙材料を鳴らして感じたこと、想像したことから、表したいことを見付け、好きな形や色を選んだり、いろいろな形や色を考えたりしながら、どのように表すかについて考える。 ㊟音を鳴らして自分たちの作品や身近な材料などの造形的な面白さや楽しさ、表したいこと、表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げる。 ㊀いろいろな形や色、触った感じなどを基に、自分のイメージをもつ。	・楽しく音が鳴る材料や仕組みから、思い付いたものをつくる活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しい生活を創造しようとする。

育てたい子どもの姿 （学びに向かう力、人間性等と関連）	主な学習内容	主な材料・用具
使えるものをつくる喜びや、つくったものを使って友人と同じ時間を過ごす楽しさを感じる子ども。	○いろいろな材料を使って、どのような音が鳴るのか試す。 ○楽しいと感じた音や材料を使って、音の鳴る仕組みをつくる。 ○音の感じに合わせて飾る。 ○音楽に合わせたり、歌ったりしながら音を鳴らして、つくったものの面白さや楽しさを味わう。	教師・児童：空き箱、ペットボトル、空き容器、身辺材 など 教師：色画用紙、輪ゴム、ビニルテープ、割り箸、ビーズ、小石、木工用接着剤 など 児童：はさみ、のり、セロハンテープ など

評価規準の例

知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度
知識	技能	発想や構想（A表現）	鑑賞（B鑑賞）	
音が鳴る材料や仕組みから、思い付いたものをつくるときの感覚や行為を通して、いろいろな形や色、触った感じなどに気付いている。	はさみ、木工用接着剤、テープなどに十分に慣れるとともに、手や体全体の感覚などを働かせ、表したいことを基に表し方を工夫して表している。	いろいろな形や色、触った感じなどを基に、自分のイメージをもちながら、材料を鳴らして感じたこと、想像したことから、表したいことを見付け、好きな形や色を選んだり、いろいろな形や色を考えたりしながら、どのように表すかについて考えている。	いろいろな形や色、触った感じなどを基に、自分のイメージをもちながら、音を鳴らして自分たちの作品や身近な材料などの造形的な面白さや楽しさ、表したいこと、表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げている。	つくりだす喜びを味わい楽しく音が鳴る材料や仕組みから、思い付いたものをつくる学習活動に取り組もうとしている。

関連

他教科等	特設ページ
音楽：A　表現（3）音楽づくりの活動	

p.36-37　おもいでを かたちに　想像したことから（粘土で）　2～4　立・鑑

題材の目標

知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等
知生活の中で心に残っていることを粘土で表すときの感覚や行為を通して、いろいろな形、触った感じなどに気付く。 技粘土、粘土べらに十分に慣れるとともに、手や体全体の感覚などを働かせ、表したいことを基に表し方を工夫して表す。	表生活の中で感じたこと、想像したことから、表したいことを見付け、好きな形を選んだり、いろいろな形や色を考えたりしながら、どのように表すかについて考える。 鑑自分たちの作品の造形的な面白さや楽しさ、表したいこと、表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げる。 イいろいろな形、触った感じなどを基に、自分のイメージをもつ。	・楽しく生活の中で心に残っていることを粘土で表す活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しい生活を創造しようとする。

育てたい子どもの姿（学びに向かう力、人間性等と関連）	主な学習内容	主な材料・用具
楽しかった思い出など自分の記憶を形に表すことを通して、そのときの気持ちを大切にしようとする子ども。	○生活の中で心に残ったことを思い浮かべ、発表する。 ○思い浮かべたことから表したいことを考える。 ○つまみ出したりひねり出したり、粘土べらや竹串を使ったりしながら表す。 ○友人と互いの作品を見合いながら、そのときの気持ちや思いを伝え合う。	教師・児童：雑巾・タオル　など 教師：土粘土、粘土板、竹串、霧吹き　など 児童：粘土べら　など

評価規準の例

知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度
知識	技能	発想や構想（A表現）	鑑賞（B鑑賞）	
生活の中で心に残っていることを粘土で表すときの感覚や行為を通して、いろいろな形、触った感じなどに気付いている。	粘土、粘土べらに十分に慣れるとともに、手や体全体の感覚などを働かせ、表したいことを基に表し方を工夫して表している。	いろいろな形、触った感じなどを基に、自分のイメージをもちながら、生活の中で感じたこと、想像したことから、表したいことを見付け、好きな形を選んだり、いろいろな形や色を考えたりしながら、どのように表すかについて考えている。	いろいろな形、触った感じなどを基に、自分のイメージをもちながら、自分たちの作品の造形的な面白さや楽しさ、表したいこと、表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げている。	つくりだす喜びを味わい楽しく生活の中で心に残っていることを粘土で表す学習活動に取り組もうとしている。

関連

他教科等	特設ページ
道徳：B　親切、思いやり　友情、信頼	

p.38-39　おはなしから 生まれたよ　物語などから　4～6　絵・鑑

題材の目標

知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等
知読んだり聞いたりした物語から想像を広げて絵に表すときの感覚や行為を通して、いろいろな形や色などに気付く。 技クレヨン・パス、共用の絵の具などに十分に慣れるとともに、手や体全体の感覚などを働かせ、表したいことを基に表し方を工夫して表す。	表物語を読んだり聞いたりして感じたことや想像したことから、表したいことを見付け、好きな形や色を選んだり、いろいろな形や色を考えたりしながら、どのように表すかについて考える。 鑑自分たちの作品の造形的な面白さや楽しさ、表したいこと、表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げる。 イいろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもつ。	・楽しく読んだり聞いたりした物語から想像を広げて表す活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しい生活を創造しようとする。

育てたい子どもの姿（学びに向かう力、人間性等と関連）	主な学習内容	主な材料・用具
形や色を使って想像したことを表しながら、さらに想像を膨らませていくことを楽しむ子ども。	○物語を読んだり聞いたりして、好きなところを思い浮かべたり話したりする。 ○思い浮かべた様子から絵に表したいことを考える。 ○想像を広げて絵に表す。 ○友人と互いの作品を見せ合いながら、どのような様子を表したのか、どのような想像をしたのかを伝え合う。	教師：画用紙、色画用紙、共用の絵の具　など 児童：クレヨン・パス、ペン、色鉛筆　など

評価規準の例

知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度
知識	技能	発想や構想（A表現）	鑑賞（B鑑賞）	
読んだり聞いたりした物語から想像を広げて絵に表すときの感覚や行為を通して、いろいろな形や色などに気付いている。	クレヨン・パス、共用の絵の具などに十分に慣れるとともに、手や体全体の感覚などを働かせ、表したいことを基に表し方を工夫して表している。	いろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもちながら、物語を読んだり聞いたりして感じたことや想像したことから、表したいことを見付け、好きな形や色を選んだり、いろいろな形や色を考えたりしながら、どのように表すかについて考えている。	いろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもちながら、自分たちの作品の造形的な面白さや楽しさ、表したいこと、表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げている。	つくりだす喜びを味わい楽しく読んだり聞いたりした物語から想像を広げて表す学習活動に取り組もうとしている。

関連

他教科等	特設ページ
国語：（3）我が国の言語文化に関する事項 B　書くこと C　読むこと	

p.40-41　まどを あけたら　遊ぶもの・仕組みから　4～6　㊝・鑑

題材の目標

知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等
㊟カッターナイフで窓を開けながら思い付いたことを表すときの感覚や行為を通して、いろいろな形や色などに気付く。 ㊟カッターナイフなどに十分に慣れるとともに、手や体全体の感覚などを働かせ、表したいことを基に表し方を工夫して表す。	㊟カッターナイフで窓を開けながら感じたこと、想像したことから、表したいことを見付け、好きな形や色を選んだり、いろいろな形や色を考えたりしながら、どのように表すかについて考える。 鑑自分たちの作品の造形的な面白さや楽しさ、表したいこと、表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げる。 ㋑いろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもつ。	・カッターナイフで窓を開けながら思い付いたことを表す活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しい生活を創造しようとする。

育てたい子どもの姿 （学びに向かう力、人間性等と関連）	主な学習内容	主な材料・用具
新たな用具を意欲的に使い、自ら工夫してつくることを楽しみながら想像を広げていく子ども。	○カッターナイフの使い方を知る。 ○色画用紙などにいろいろな形の窓を開けていく。 ○折って立てるなどして、形をつくっていく。 ○思い付いたことを付け加えたりかき加えたりする。 ○友人と互いの作品を紹介し、工夫したことなどを伝え合う。	教師：カッターナイフ、カッターマット、カラー工作用紙、色画用紙、ボール紙、木工用接着剤 など 児童：色鉛筆、ペン、はさみ、のり など

評価規準の例

知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度
知識	技能	発想や構想（A表現）	鑑賞（B鑑賞）	
カッターナイフで窓を開けながら思い付いたことを表すときの感覚や行為を通して、いろいろな形や色などに気付いている。	カッターナイフなどに十分に慣れるとともに、手や体全体の感覚などを働かせ、表したいことを基に表し方を工夫して表している。	いろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもちながら、カッターナイフで窓を開けながら感じたこと、想像したことから、表したいことを見付け、好きな形や色を選んだり、いろいろな形や色を考えたりしながら、どのように表すかについて考えている。	いろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもちながら、自分たちの作品の造形的な面白さや楽しさ、表したいこと、表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げている。	つくりだす喜びを味わい楽しくカッターナイフで窓を開けながら思い付いたものを表す学習活動に取り組もうとしている。

関連

他教科等	特設ページ
算数：B　図形	

p.42-43　だんボールに 入って みると!?　材料から　2～4　㊟・鑑

題材の目標

知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等
㊟段ボールに体全体で関わるときの感覚や行為を通して、いろいろな形や触った感じなどに気付く。 ㊟段ボール、段ボールカッター、粘着テープなどに十分に慣れるとともに、中に入ったり、かぶったり、並べたり、穴を開けたりするなど手や体全体の感覚などを働かせ、活動を工夫してつくる。	㊟段ボールの形や大きさなどを基に造形的な活動を思い付き、感覚や気持ちを生かしながら、どのように活動するかについて考える。 鑑段ボールやつくったものの造形的な面白さや楽しさ、造形的な活動、つくり方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げる。 ㋑いろいろな形や触った感じなどを基に、自分のイメージをもつ。	・楽しく段ボールの箱に入ってみることから、思い付いたことを工夫してつくる活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しい生活を創造しようとする。

育てたい子どもの姿 （学びに向かう力、人間性等と関連）	主な学習内容	主な材料・用具
大きな材料に働きかけ、思い付いたことを試し、時には友人と協力しながら形にしていく喜びや達成感を味わう子ども。	○段ボール箱の中に入って大きさを味わう。 ○いろいろな入り方を試しながら、活動を考える。 ○形を変えたり、友人と協力したりしながら、活動を広げる。 ○つくったものを友人と互いに見合いながら、感じたことや工夫を伝え合う。	教師：段ボール箱、段ボールカッター、粘着テープ、色画用紙、軍手 など 児童：はさみ、セロハンテープ など

評価規準の例

知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度
知識	技能	発想や構想（A表現）	鑑賞（B鑑賞）	
段ボールに体全体で関わるときの感覚や行為を通して、いろいろな形や触った感じなどに気付いている。	段ボール、段ボールカッター、粘着テープなどに十分に慣れるとともに、中に入ったり、かぶったり、並べたり、穴を開けたりするなど手や体全体の感覚などを働かせ、活動を工夫してつくっている。	いろいろな形や触った感じなどを基に、自分のイメージをもちながら、段ボールの形や大きさなどを基に造形的な活動を思い付き、感覚や気持ちを生かしながら、どのように活動するかについて考えている。	いろいろな形や触った感じなどを基に、自分のイメージをもちながら、段ボールやつくったものの造形的な面白さや楽しさ、造形的な活動、つくり方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げている。	つくりだす喜びを味わい楽しく段ボールの箱に入ってみることから、思い付いたことを工夫してつくる学習活動に取り組もうとしている。

関連

他教科等	特設ページ
算数：B　図形	・からだで 見つける かたち・いろ（p.44-45）

p.46　であって 生まれる いろの せかい　身の回りのもの　1～2　鑑

題材の目標

知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等
知絵の具を混ぜるときの感覚や行為を通して、いろいろな色や形などに気付く。	鑑変化する色の様子などの造形的な面白さや楽しさなどについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げる。 イいろいろな色や形などを基に、自分のイメージをもつ。	・楽しく絵の具を混ぜて色の変化の面白さを味わう活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しい生活を創造しようとする。

育てたい子どもの姿 （学びに向かう力、人間性等と関連）	主な学習内容	主な材料・用具
色と色が出会うことで新しい色になることを知り、そのことを楽しんだり、新しい色からイメージを豊かに広げたりする子ども。	○小さい紙の上で絵の具を混ぜ、生まれる色や形を楽しむ。 ○できあがった色や模様を見て、感じたことを言葉にしたり色の名前をつけたりする。 ○友人とつくった色や形を見合い、感じたことを伝え合う。	教師・児童：新聞紙 など 教師：白段ボール、画用紙、共用の絵の具 など 児童：汚れても良い服装、雑巾

評価規準の例

知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度
知識	技能	発想や構想（A表現）	鑑賞（B鑑賞）	
絵の具を混ぜるときの感覚や行為を通して、いろいろな色や形などに気付いている。			いろいろな色や形などを基に、自分のイメージをもちながら、変化する色の様子などの造形的な面白さや楽しさなどについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げている。	つくりだす喜びを味わい楽しく絵の具を混ぜて色の変化の面白さを味わう学習活動に取り組もうとしている。

関連

他教科等	特設ページ
道徳：D　感動、畏敬の念	

p.47　つないで つるして　行為から　1～2　造・鑑

題材の目標

知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等
知細い紙をつないだりつるしたりするときの感覚や行為を通して、いろいろな形や色などに気付く。 技紙、セロハンテープ、のりに十分に慣れるとともに、つないだりつるしたりするなど手や体全体の感覚などを働かせ、活動を工夫してつくる。	表細い紙やつないだりつるしたりしてできた形や色などを基に造形的な活動を思い付き、感覚や気持ちを生かしながら、どのように活動するかについて考える。 鑑自分たちがつくったものの造形的な面白さや楽しさ、造形的な活動、つくり方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げる。 イいろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもつ。	・楽しく細い紙をつないだりつるしたりしながら、思い付いたことを工夫してつくる活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しい生活を創造しようとする。

育てたい子どもの姿 （学びに向かう力、人間性等と関連）	主な学習内容	主な材料・用具
自分で工夫したり、友人とつながったりして新しい形が生まれることに喜びを感じ、協力しながら新しいことをつくりだそうとする子ども。	○紙を細長く破いたり切ったりする。 ○破いたり切ったりした紙を、どんどんつないでいく。 ○友人とつながったり、協力したりしながら、つるしたりつないだりしてできる形を工夫する。 ○つないでできた形を見て回り、面白さを感じる。	教師・児童：新聞紙、チラシ、包装紙、セロハンテープ など 教師：色画用紙の切れ端 など 児童：のり など

評価規準の例

知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度
知識	技能	発想や構想（A表現）	鑑賞（B鑑賞）	
細い紙をつないだりつるしたりするときの感覚や行為を通して、いろいろな形や色などに気付いている。	紙、セロハンテープ、のりに十分に慣れるとともに、つないだりつるしたりするなど手や体全体の感覚などを働かせ、活動を工夫してつくっている。	いろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもちながら、細い紙やつないだりつるしたりしてできた形や色などを基に造形的な活動を思い付き、感覚や気持ちを生かしながら、どのように活動するかについて考えている。	いろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもちながら、自分たちがつくったものの造形的な面白さや楽しさ、造形的な活動、つくり方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げている。	つくりだす喜びを味わい楽しく細い紙をつないだりつるしたりしながら、思い付いたことを工夫してつくる学習活動に取り組もうとしている。

関連

他教科等	特設ページ
道徳：B　友情、信頼	・からだで 見つける かたち・いろ（p.44-45）

p.48-49　とびだせ ぴょーん　遊ぶもの・仕組みから　2～6　㊤・鑑

題材の目標

知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等
知飛びだす動きから発想を広げてつくるときの感覚や行為を通して、いろいろな形や色などに気付く。 技紙コップ、色画用紙、輪ゴム、はさみなどに十分に慣れるとともに、手や体全体の感覚などを働かせ、表したいことを基に表し方を工夫して表す。	表飛びだす動きから感じたこと、想像したことから、表したいことを見付け、好きな形や色を選んだり、いろいろな形や色を考えたりしながら、どのように表すかについて考える。 鑑遊ぶなどして自分たちの作品などの造形的な面白さや楽しさ、表したいこと、表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げる。 イいろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもつ。	・楽しく飛びだす動きから発想を広げてつくる活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しい生活を創造しようとする。

育てたい子どもの姿 （学びに向かう力、人間性等と関連）	主な学習内容	主な材料・用具
動きから自分なりの発想や想像を広げ、試しながらさらに思い付いたことを実現したり、つくったもので遊んだりすることを楽しむ子ども。	○紙コップと輪ゴムで飛びだす仕組みをつくれることを知る。 ○飛びだす動きから発想を広げ、動きを試しながら、色画用紙などを使ってつくる。 ○友人と互いの作品で遊びながら、発想や表し方の面白さを味わう。	教師：紙コップ、輪ゴム、空き箱、紙筒、白ボール紙、色画用紙、木工用接着剤、両面テープ など 児童：はさみ、のり、ペン など

評価規準の例

知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度
知識	技能	発想や構想（A表現）	鑑賞（B鑑賞）	
飛びだす動きから発想を広げてつくるときの感覚や行為を通して、いろいろな形や色などに気付いている。	紙コップ、色画用紙、輪ゴム、はさみなどに十分に慣れるとともに、手や体全体の感覚などを働かせ、表したいことを基に表し方を工夫して表している。	いろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもちながら、飛びだす動きから感じたこと、想像したことから、表したいことを見付け、好きな形や色を選んだり、いろいろな形や色を考えたりしながら、どのように表すかについて考えている。	いろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもちながら、遊ぶなどして自分たちの作品などの造形的な面白さや楽しさ、表したいこと、表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げている。	つくりだす喜びを味わい楽しく飛びだす動きから発想を広げてつくる学習活動に取り組もうとしている。

関連

他教科等	特設ページ
生活：（6）自然や物を使った遊び	

p.50-51　たのしく うつして　版に表す　絵・鑑
～かたがみで～　3～5

題材の目標

知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等
知紙で形をつくったり、つくった形で版に表したりするときの感覚や行為を通して、いろいろな形や色などに気付く。 技版画用具に十分に慣れるとともに、手や体全体の感覚などを働かせ、表したいことを基に表し方を工夫して表す。	表形を写して感じたことや想像したことから、表したいことを見付け、好きな形や色を選んだり、いろいろな形や色を考えたりしながら、どのように表すかについて考える。 鑑自分たちの作品の造形的な面白さや楽しさ、表したいこと、表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げる。 イいろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもつ。	・楽しく紙でつくった形で版に表す活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しい生活を創造しようとする。

育てたい子どもの姿 （学びに向かう力、人間性等と関連）	主な学習内容	主な材料・用具
自分でつくった形を何度も使って表すことで、どんどん変化していくことを楽しむ子ども。	○型紙のつくり方や刷り方を知る。 ○どのようなことを表すのか考え、型紙をつくる。 ○形を写す位置や色を考えながら刷る。 ○思いに応じて刷りたしたりかき加えたりする。 ○友人と互いの作品を見せ合いながら、表したことや工夫を伝え合う。	教師・児童：新聞紙 など 教師：画用紙、共用の絵の具、版画インク、カッターナイフ、カッターマット、ローラー、雑巾 など 児童：クレヨン・パス など

評価規準の例

知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度
知識	技能	発想や構想（A表現）	鑑賞（B鑑賞）	
紙で形をつくったり、つくった形で版に表したりするときの感覚や行為を通して、いろいろな形や色などに気付いている。	版画用具に十分に慣れるとともに、手や体全体の感覚などを働かせ、表したいことを基に表し方を工夫して表している。	いろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもちながら、形を写して感じたことや想像したことから、表したいことを見付け、好きな形や色を選んだり、いろいろな形や色を考えたりしながら、どのように表すかについて考えている。	いろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもちながら、自分たちの作品の造形的な面白さや楽しさ、表したいこと、表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げている。	つくりだす喜びを味わい楽しく紙でつくった形で版に表す学習活動に取り組もうとしている。

関連

他教科等	特設ページ

p.50-51　たのしく うつして　版に表す　㊫・㊩
～かみはんで～　4～6

題材の目標

知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等
㊟紙で形をつくったり、つくった形で版に表したりするときの感覚や行為を通して、いろいろな形や色などに気付く。 ㊛版画用具に十分に慣れるとともに、手や体全体の感覚などを働かせ、表したいことを基に表し方を工夫して表す。	㊥形を写して感じたことや想像したことから、表したいことを見付け、好きな形や色を選んだり、いろいろな形や色を考えたりしながら、どのように表すかについて考える。 ㊩自分たちの作品の造形的な面白さや楽しさ、表したいこと、表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げる。 ㋑いろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもつ。	・楽しく紙でつくった形で版に表す活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しい生活を創造しようとする。

育てたい子どもの姿 （学びに向かう力、人間性等と関連）	主な学習内容	主な材料・用具
自分でつくった形を何度も使って表すことで、どんどん変化していくことを楽しむ子ども。	○紙版のつくり方や刷り方を知る。 ○どのようなことを表すのか考え、紙版をつくる。 ○刷る位置や色を考えながら刷る。 ○思いに応じて、刷りたしたりかき加えたりする。 ○友人と互いの作品を見せ合いながら、表したことや工夫を伝え合う。	教師・児童：新聞紙 など 教師：画用紙、版画用具一式、木工用接着剤、雑巾 など 児童：クレヨン・パス、はさみ など

評価規準の例

知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度
知識	技能	発想や構想（A表現）	鑑賞（B鑑賞）	
紙で形をつくったり、つくった形で版に表したりするときの感覚や行為を通して、いろいろな形や色などに気付いている。	版画用具に十分に慣れるとともに、手や体全体の感覚などを働かせ、表したいことを基に表し方を工夫して表している。	いろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもちながら、形を写して感じたことや想像したことから、表したいことを見付け、好きな形や色を選んだり、いろいろな形や色を考えたりしながら、どのように表すかについて考えている。	いろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもちながら、自分たちの作品の造形的な面白さや楽しさ、表したいこと、表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げている。	つくりだす喜びを味わい楽しく紙でつくった形で版に表す学習活動に取り組もうとしている。

関連

他教科等	特設ページ

p.52-53　草花の おしゃべり　身の回りのもの　1～2　㊩

題材の目標

知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等
㊟身の回りの草花を見ておしゃべりを想像するときの感覚や行為を通して、いろいろな形や色などに気付く。	㊩草花の造形的な面白さや楽しさについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げる。 ㋑いろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもつ。	・楽しく身の回りの草花を見ておしゃべりを想像する活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しい生活を創造しようとする。

育てたい子どもの姿 （学びに向かう力、人間性等と関連）	主な学習内容	主な材料・用具
自然がもつ形や色に関心や愛着をもち、その面白さを味わったり、自分なりのイメージや想像の世界を広げることを楽しむ子ども。	○草花のおしゃべりを想像しながら見ることを知り、活動の見通しをもつ。 ○外に出て、草花の形や色を鑑賞し、どんなおしゃべりをしているか想像する。 ○想像したことを友人と話したり、絵にかいて伝えたりする。	教師：モニター、小さく切った画用紙 など 児童：色鉛筆、スケッチボード、タブレット端末 など

評価規準の例

知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度
知識	技能	発想や構想（A表現）	鑑賞（B鑑賞）	
身の回りの草花を見ておしゃべりを想像するときの感覚や行為を通して、いろいろな形や色などに気付いている。			いろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもちながら、草花の造形的な面白さや楽しさについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げている。	つくりだす喜びを味わい楽しく身の回りの草花を見ておしゃべりを想像する学習活動に取り組もうとしている。

関連

他教科等	特設ページ
生活：（5）季節の変化と生活 （7）動植物の飼育・栽培	